



宮崎大学工学部 県西地区版 OPEN CAMPUS

10.18 土

9:30-12:00

DX ROOM見学者は
12:30まで

場 所

都城西高校

対 象

県西地区で工学系分野に興味のある
中学生・高校生(保護者の方も参加できます)

学部紹介

学部やプログラムの特徴、カリキュラム等について、担当教授がわかりやすく説明します。(参加者一斉)

9:30~10:00

プログラム紹介

プログラムの特徴を担当教授が解説します。研究内容の詳細や社会とのつながりを知ることができます。

1コマ: 10:10~10:55 2コマ: 11:10~11:55

プログラム紹介

化学生命プログラム 井澤 浩則 先生

持続性社会の構築に貢献する化学生命プログラム

人類は化石資源を最大限に活用しながら、現在の便利で豊かな社会を構築してきました。その結果、化石資源の枯渇や地球温暖化・気候変動が深刻な社会問題になっています。本プログラム紹介では、これからの化学にもとめらる“持続性”をキーワードに化学生命プログラムの取り組みを紹介しす。

土木環境プログラム 森田 千尋 先生

土木環境プログラムの紹介と橋の長寿命化について

土木環境プログラムでは、建設材料や維持管理技術の開発、豪雨や地震災害への対応、水環境の改善・保全と資源の有効利用、持続可能な交通計画に関する研究などが行われています。その一部を紹介するとともに、橋について、構造形式や現状、さらに維持管理技術について説明します。

半導体サイエンスプログラム 福山 敦彦 先生

猫も杓子も半導体～半導体の革新はなにをもたらすのか？

「半導体」という言葉をメディアで見る機会が増えました。半導体とは何なのか、どんな種類があるのか、半導体はどこまで進化するのか、そして我々の生活をどのように変えるのか、を概説します。更にナノテクノロジーを駆使した半導体最先端研究の内容も紹介します。

電気電子システムプログラム 穂高 一条 先生

高校の物理・数学で挑むワイヤレス給電技術

ワイヤレス給電は文字通り、線でつながずに無線で電気を送る新しい技術です。スマホ、電気自動車、医療分野の給電で急速に普及しつつあります。今回はその仕組みと一緒に理解しましょう。みなさんが学習している物理や数学がどのように役立つかをできるだけ簡単に説明します。

機械知能プログラム 川末 紀功仁 先生 Khin Dagon Win 先生

ブタの体重、メガネでまる見え!?

「ちょっと太った？」は人には禁句。でもブタさんならOK！スカプターは、メガネをかけるだけで体重が見える宮崎大学で生まれた未来技術です。農業をスマートに変える力も秘めています。しかも農業を効率化してフードロスも減らせる真面目な一面もあります。その先にある未来と一緒に想像してみませんか？

情報通信プログラム 山森 一人 先生

情報通信プログラムの教育と研究

第四次産業革命をもたらした情報通信技術をどう身に付け、いかにして将来に活かすのか、情報通信プログラムで学べることを紹介します。また、プログラムを担当する先生達の研究を紹介したうえ、ブームとなって久しいAI技術について、その成り立ちから付き合い方まで紹介します。



主催 都城西高校

問い合わせ先 0986-23-1904

詳しくはこちら
<https://tonishi-h.com/>



参加申込フォーム

6つのプログラムのうち、希望するプログラム3つを左の申し込みフォームより入力してください。

第1希望～第3希望のうちふたつ受講することになります。人数調整のため第1希望・第2希望のご希望に添えない場合もあります。ご了承ください。